

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年12月23日(2021.12.23)

【公開番号】特開2020-89510(P2020-89510A)

【公開日】令和2年6月11日(2020.6.11)

【年通号数】公開・登録公報2020-023

【出願番号】特願2018-227720(P2018-227720)

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/16 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/16

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月11日(2021.11.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

超音波を用いて被検眼の眼圧を測定する超音波眼圧計であって、

超音波素子を有し、前記被検眼に超音波を照射する複数の超音波アクチュエータを備え、

前記複数の超音波アクチュエータは、前記被検眼に対して2以上の方向から超音波を照射することで、前記被検眼を変形させることを特徴とする超音波眼圧計。

【請求項2】

光学素子を有し、被検眼の情報を光学的に取得する光学ユニットをさらに備え、

前記超音波アクチュエータは、前記光学ユニットの光軸とは異なる方向から前記被検眼に対して超音波を照射することを特徴とする請求項1の超音波眼圧計。

【請求項3】

前記光軸の方向は、前記被検眼の正面方向であることを特徴とする請求項2の超音波眼圧計。

【請求項4】

前記複数の超音波アクチュエータの出力を個別に制御する制御手段をさらに備えることを特徴とする請求項1～3のいずれかの超音波眼圧計。

【請求項5】

超音波を用いて被検眼の眼圧を測定する超音波眼圧計であって、

光学素子を有し、前記被検眼の情報を光学的に取得する光学ユニットと、

超音波素子を有し、前記被検眼に超音波を照射する超音波アクチュエータと、を備え、

前記光学ユニットの光軸の方向は、前記被検眼の正面方向であり、

前記超音波アクチュエータは、前記光軸とは異なる方向から前記被検眼に対して超音波を照射することを特徴とする超音波眼圧計。